

う・ち・や・ま

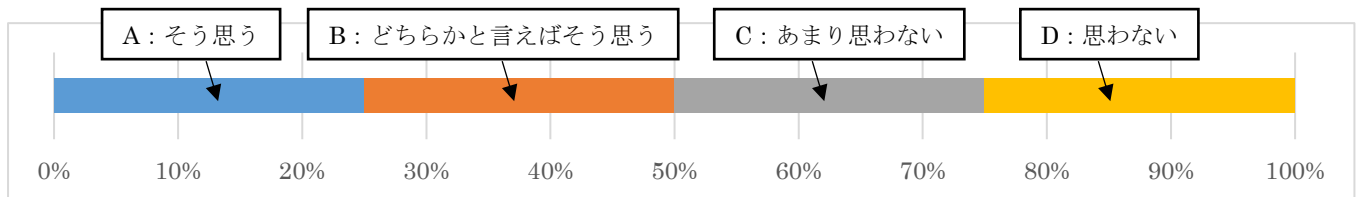
学校だより 第16号
名古屋市立内山小学校
令和5年3月6日

① つくしい心を磨く ② から一杯運動する ③ くそくを守る ④ なび続ける

◆学校教育に関するアンケート結果報告◆ 保護者アンケート回答率90% (提出数81/世帯数90)

「学校教育に関するアンケート」へのご協力をありがとうございました。
児童用、保護者用のアンケートのそれぞれの結果と、今後の指針をお伝えします。

アンケートでは、1～4の評価項目について、下記のA～Dの4つの中から選んでいただきました。

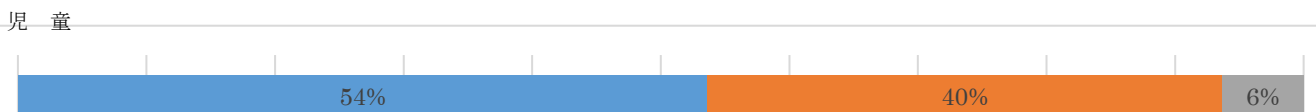


A=3点、B=2点、C=1点、D=0点として、数値を計算した結果が下の表になります。3点満点の、70%にあたる2.1点以上を概ね満足できる状況、80%にあたる2.4点以上を十分満足できる状況としました。

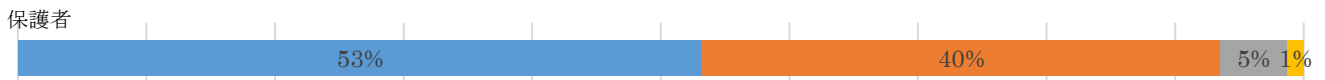
1 (児童) 学校の授業では、自分の学習を振り返り「次はこんなことをがんばりたいな」「将来あんなことをやってみたいな」と、学習の目標をもつことができた。<得点> 2.5点
(保護者) 学校は教育目標に向け、学校教育努力点のテーマ「次の授業では、〇〇を学びたい。」「将来、〇〇を学んでみたい。」～自ら課題をもち、学び続ける児童の育成を目指して～で、学習を振り返り、今後の学習に対する関心や意欲を高め、進んで学習に取り組むことができる児童を目指した指導に取り組んでいる。<得点> 2.5点



2 (児童) ① つくしい心を磨く ② から一杯運動する ③ くそくを守る ④ なび続ける ことができるように、学校の生活を送っている。<得点> 2.5点
(保護者) 学校は教育目標に向け、「うちやまの子」の合い言葉(① つくしい心を磨く ② から一杯運動する ③ くそくを守る ④ なび続ける)を基に、教育活動を進めている。<得点> 2.7点



3 (児童) 学校の授業で、勉強がよくわかった。<得点> 2.7 点
 (保護者) 子どもが学習内容を理解しやすいように、日頃の授業での教材の工夫やパソコン・タブレットの活用、TT(複数教師での指導)などにより、きめ細かく指導している。<得点> 2.4 点



4 (児童) たてわり活動で、ほかの学年の仲間と楽しく活動できた。<得点> 2.7 点
 (保護者) 学校は、たてわりグループで異学年の子どもと一緒に遊んだり、遠足に行ったりする活動により、子ども同士のコミュニケーションの場をもつようにしている。<得点> 2.9 点



5 (児童) 困ったときや教育相談のときに、先生に相談してよかった。<得点> 2.5 点
 (保護者) 学校は、日頃の声掛けや子どもからの相談、保護者からの連絡に対し、連絡帳や電話等で、家庭への連絡をきめ細かく行っている。<得点> 2.6 点



6 (児童) 先生は、あいさつやきまり、いじめ防止など、良いことと悪いことについて教えてくれる。<得点> 2.8 点
 (保護者) 学校は、子どもが互いに仲良く過ごすことができるよう、生活指導全般(挨拶、ルール、いじめ防止など)を様々な場面で指導している。<得点> 2.5 点



7 (児童) 健康について勉強したり、保健だよりを読んだりして、元気な体でいるために気を付けることがわかった。<得点> 2.6 点
 (保護者) 学校は、子どもたちの健やかな成長を願い、保健指導や保健だより等を通して、健康に関する指導に取り組んでいる。<得点> 2.8 点



8 (児 童) クリーンデイ内山やたてわりガーデンなどで、身の回りをきれいにしたり、自然を大切にしたりするよさがわかった。<得点> 2.7 点

(保護者) 学校は、クリーンデイ内山やたてわりガーデン、花・野菜の栽培や花壇の整備等を通して、環境を大切にする心を育む教育に取り組んでいる。<得点> 2.8 点

児 童



保護者



9 (児 童) 避難訓練や交通訓練、分団児童会、先生といっしょに下校することなどで、安全に生活するために気を付けることがわかった。<得点> 2.8 点

(保護者) 学校は、登校後、防犯カメラや門の施錠等による安全対策、防犯教室や避難訓練、交通訓練、分団児童会と下校の現地指導などを通じた安全指導を行っている。<得点> 2.7 点

児 童



保護者



10 (児 童) 学校のことを、家族に伝えている。<得点> 2.5 点

(保護者) 学校は、学校だより・学年だよりやホームページなどで、授業や校外学習、学校行事、学校教育努力点などについて、情報提供している。<得点> 2.8 点

児 童



保護者



<アンケート結果について>

児童・保護者ともに、全ての項目で十分満足できる状況でした。今年度は、感染症に関する制限もやや緩やかになり、児童の心身の成長につながる教育活動を計画的に行うことができました。保護者の方に行事や授業を参観していただく機会が増えたことも、本アンケートでの高い評価に表れたと考えます。

アンケートの「その他、お気付きの点があれば、ご記入ください。」の欄でも、「とても楽しく学校に通うことができている。先生方の暖かいご指導に感謝しています。」「毎日子どもたちに伝わりやすい言葉や方法でご指導いただき、成長を感じています。」といった感謝の言葉をいただき、うれしく感じています。また、タブレットPCの活用やオンラインによる授業参観等についてのご意見がありました。3学期には毎日タブレットPCを持ち帰ることにより、今まで以上に教室内外での活用が進んだと考えます。オンラインによる授業の配信については、環境面での整備は整いつつあるものの、セキュリティやプライバシー上の問題なども考慮し、慎重に進めていきたいと考えています。今年度から実施した、通知表の年間2回渡しについては、長い期間で子どもたちの学習や生活の様子を見取ることができ、今まで以上に細やかな指導や評価が可能になったと考えます。来年度以降は、各学期のお子さんの様子を伝える機会として、個人懇談会の時期や回数を見直していきたいと考えています。

このアンケート結果とこれまでの児童の取り組みや成長した姿などを合わせ、今後の教育活動の改善に役立てていきたいと考えています。今後も、学習指導や、子どもたちが安心して過ごすことのできる生活指導、安全指導をさらに進めながら、より良い学校教育を目指していきますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたします。